

多様な指標を考慮したコーディネート系列の生成

菊池 愛海

要旨

近年、洋服の多様化が進み、個人の嗜好や TPO（時間・場所・場面）を考慮した洋服の着合わせ、すなわちコーディネートを楽しむことは身近なものとなっている。その際、理想的なコーディネートに必要な洋服をすべて購入・準備できるとは限らず、既に所持している洋服から工夫してコーディネートを組むことが一般的である。しかし、場面に応じた適切な洋服を選択するとともに、自身の好きなスタイルに寄せたコーディネートを組むためには、一定の知識や経験が必要とされ、必ずしも容易ではない。更に日常生活を考えると、直近の予定を考慮して複数日分のコーディネートを準備する必要もあり、問題を難しくしている。これらのことを背景に、本研究では、トップス・ボトムス・シューズの3アイテムを対象とし、カプセルワードローブ (CW) に着目したコーディネート系列の自動生成に取り組む。具体的には、単語埋め込み、トピックモデル、最適化の各技術を利用し、着合わせの良さとスタイルの多様性に加え、利用者の好みを反映した必要最小限の洋服集合である CW を生成する。さらに CW から、いくつかの現実的な制約の元、連続性と各日の予定考慮した複数日分のコーディネート系列を生成する技術を提案する。また提案手法は、IQON3000 のタグ付き画像データを対象に、定量・定性の両面から評価を行う。